

出席委員会報告 濟陽委員長

年度スタート時会員数 : 52名 目標会員数 : 56名 現会員数 : 55名

[11/17]第3287回例会の状況

会員数	56名
本日出席者数	34名
本日欠席者数	19名
出席率	64.15%

MU情報 (メイクアップ) 状況

MU有会員	11/10	12月定例理事会～	佐々木(慈)、西田、山崎、東郷、四季、吉原、温水、柳田落合、河東、鎌田(明)、渡瀬、西谷、塩屋、長倉
	11/14	都城北～	木脇、和田、渡瀬、二見、横山、内野、齋藤、下森
	11/15	ジャパンカレント～	島津
MU要会員	11/10	前田、木下、宮川、深川、瀧澤、上原、戸高	7名
MU無会員	11/3	祝日週休会	

会長の時間 佐々木慈舟会長

皆様本日もご出席ありがとうございます。会長の時間ということで今週も私が拝命しております色々な役職についてお話しさせていただきます。社会福祉法人恵愛会というのがございまして、牟田町に坂元医院と言う医院がございまして、そちらの坂元一久先生が理事長を務めておられる社会福祉法人です。高齢者施設等を15箇所以上運営しておられるんですが、私は現在その法人の評議員をさせていただいております。元々は私の父が以前より理事をさせていただいていたのですが、以前に京都の西本願寺に役職をいただきまして、皆様ご存知の方もいらっしゃいますが、5年ばかり京都に行きました折りに理事を私と交代しまして、またその後平成28年に社会福祉法人の組織改革がありまして、その折理事の権限や評議員の権限がいろいろ変わり、その時より評議員をさせていただいております。現在はこの社会福祉法人でも大体施設長とか運営者側の方がほとんど理事になっているところが多いんじゃないかなと思います。



コロナ禍前の話になるんですが、その恵愛会では毎年中山荘にて坂元医院の職員の方を併せ、そこに理事や評議員も呼んでいただき忘年会を12月におこなっておりまして、施設数も多いので毎年200人ばかりだったでしょうか。その場で色々な高齢者施設の職員の方にお話を聞かせていただいたりもしておりました。まあ高齢者施設と言ってもほんとに様々でありまして、ショートステイの施設もあればホームもあり形態も様々なんですが、そこで職員の方が言っておられたのは、介護施設等に入所して例えば認知症などになったとしても、それ以前の仕事や生き方などその方に染み付いたものをとても感じると仰っていたことが印象に残っております。

アインシュタインがこんな言葉を言っておられます。「人生には2つの生き方がある1つは奇跡などないと信じて生きるか、毎日が奇跡であると信じて生きるか」と。もちろんアインシュタインは仏教徒ではありませんし、仏教では「奇跡」という言葉はあまり使わない単語ではありますが、しかしこの言葉に大変仏教的エッセンスを感じました。「毎日が奇跡であると信じて生きる」。人間は毎日寝ます。そして朝起きて1日が始まる。しかし誰もいずれ目覚めぬ時がやってくるわけでありまして。アインシュタインは科学者でありますので、科学的な目で物事を見て分析し、しかしその上で今自分がここに居るということが奇跡であると言うふうによりそのように感じられたからこそその言葉であったのかなと。「毎日が奇跡だと信じて生きる」。そうやって考えてみますと、我々一人一人も不思議な縁の中にこの世に命をいただき、様々なお陰様の中に今生かされている。その事にあらためて感謝させていただかなければならないのではないのでしょうか。また恵愛会の評議員として施設の方と交流し、現在は現場はどんなふうにしておられるのかなというのを聞いてみたく思ったことでもあります。今日はこれまでに以上法話のような話になってしまいましたが、会長の時間とさせていただきます。

幹事報告 森山前幹事

□地区 他クラブ 他団体 報告

- 池ノ上ガバナール事務所
  - ① ローターリーレート 11月 149円 \*10月 149円



- 都城観光協会 焼肉カーニバル お礼状

□クラブ報告

- 来週11/24(金) 祝日週 休会
- 再来週12/1(金) 特別休会①
- 12/8(金)通常例会 年次総会

12月の例会予定表を送信いたしますので出欠を必ずご提出ください。

本日のプログラム 出席委員会会員卓話

担当：出席委員会

出席委員会 濟陽委員長卓話

出席委員会の委員長をさせていただいている濟陽です。本日は担当例会の時間をいただきありがとうございます。

「出席」について私の考えを入れてお話をしたいと思います。

思い出してください。入会式の時に誓いの言葉を読まれたと思います。その文章の中に出席と親睦を旨とし……、出席は100%を目指し……、とあります。みなさんは入会式に宣言されました。その時は何のこともやわからなかったと思いますが、出席が非常に大事でロータリーの活動内容が少しずつわかってきます。まず、1年間出席するよう努力して下さい。2年、3年続ければ何となくロータリーの活動が分かってくると思います。出席することが苦にならないようになってきます。



ロータリーの三大義務

- ・会費の納入
- ・例会に出席する
- ・機関紙「ロータリーの友」購読

例会に出席することが義務なのです。出席することで会員と親しくなり、楽しくなると思います。そこで、例会に出席して何を学ぶのか？ロータリー文庫の本より抜粋したものを紹介します。

- ・良質な人たちが週一回例会に出席し、心が磨かれ、自らの境地が高まり、倫理的に向上してゆく。
  - ・ロータリーで出席をやかましく言うのは、例会に出席してお互いに感化を受け、自ら向上していく必要があるからです。
- さらに、米山記念奨学会の米山梅吉翁は

「例会は人生道場～切磋琢磨して自己研鑽に励む貴重な修練道場である～」例会の場は「入りて学び、出て奉仕せよ」とあります。ロータリアンが世のため人のために良質な考え方を例会に持ち寄って友情を温めあう、それが「心の友を得」ということとなります。出席することでロータリアンは師と仰ぐべき人物を得て求めるだけではだめで、自ら人の師となるべく、切磋琢磨しなければなりません。ロータリークラブはすばらしい団体です。まずは出席を！

地区青少年交換委員会 副委員長 井上俊郎様 (都城北RC) ごあいさつ



交換留学生の制度にご理解・ご協力ありがとうございます。今日は月1回、冬花(ふゆか)がおこづかいをもらう日なので、よろこんでいます。冬花に1分間近況報告をしてもらいますので、よろしくお祈りします。(榎木委員長代理)

青少年交換留学生 冬花(ふゆか)さん 近況報告



はじめまして。私は交換留学生の台湾人冬花(フユカ)です。最近学校の家庭科クラブに参加して、知らなかった材料などをたくさん学びました。今週、私は1人で市営バスに乗って家に帰ることを学びました。宮崎の街並みにも詳しくなりました。とても寒いので台湾にはない暖房も使い始めました。そして今、井上さんの家に住んでいます。今日から 吉原さんの家に引っ越しします。よろしくお祈りします。



本日の例会(2023.12.8開催)

第3288回

本日のプログラム / 年次総会 会員卓話 会長・幹事担当

SAA報告(寄付金状況)

<p><b>ニコニコBOX</b></p> <p>今回寄付金 8,000円</p> <p>累計 235,800円</p>	<p><b>ロータリー財団</b></p> <p>目標寄付金 5,200\$</p> <p>今回寄付金 200\$</p> <p>累計 2,200\$</p>	<p><b>米山記念奨学会</b></p> <p>目標寄付金 624,000円</p> <p>今回寄付金 10,000円</p> <p>累計 260,000円</p>	<p><b>教育振興基金</b></p> <p>今回寄付金 円</p> <p>累計 281,000円</p>
--	---	---	--

## 第3287回 SAA 報告

### <ニコニコBOX>

井上 俊朗 ￥2,000 本日はありがとうございます。

佐々木慈舟 ￥1,000 本日も皆様ご出席ありがとうございます。今後も出席宜しくお願い致します。

柳田 義史 ￥1,000 濟陽出席委員長 本日は有難うございます。

落合 精三 ￥1,000 ゲストの冬花さん お疲れ様でした。

西田 憲一 ￥1,000 井上地区青少年奉仕統括副委員長、交換留学生の冬花さん。本日はご参加ありがとうございました。

森山芳太郎 ￥1,000 井上副委員長さん、冬花さん出席して下さいまして、ありがとうございます。

宮川久美子 ￥1,000 お誕生日祝いを頂きました。ありがとうございました。

### <ロータリー財団>

木脇 義紹 ￥14,900

濟陽 順司 ￥14,900 出席委員会の卓話をさせていただいて、ありがとうございます。  
おつりはポリオBOXへ

### <米山記念奨学会>

木脇 義紹 ￥10,000